

ツヤもシワも
光のゆらぎも、
描いています。



森村信之(鎌倉椅子)(部分) 2007
撮影/カンヤマ、ホキ美術館



アンニョ・デ・アルバ(黄色いバラII)(部分) 2010
撮影/カンヤマ、ヨーロッパ近代美術館(MEAM)

サガテレビ 開局50周年記念

超写実展

リアルを越えた絵画

HOKI
ホキ美術館 ×
ヨーロッパ近代美術館
MEAM
日本とスペインの現代写実絵画

2019
9/14 SAT
11/10 SUN

佐賀県立美術館
SAGA PREFECTURAL ART MUSEUM

【開館時間】9:30~18:00 【休館日】月曜日 ※ただし月曜祝日の場合翌日が休館となります。
【観覧料】一般1,300(1,100)円/中学生・高校生800(600)円/小学生以下無料
※障がい者とその介助者は無料 ※20名以上の団体、博・美・メム会員は割引料金をご案内します
※リセーター・受付で使用済みの本紙半券をご提示いただくと割引料金でご入場いただけます
【主催】サガテレビ、ホキ美術館 【共催】西日本新聞社 【後援】外務省、スペイン大使館、インスティテウト・セルバンテス東京、佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀市教育委員会、佐賀新聞社、エフエム佐賀、NBCラジオ佐賀 【所蔵先】ヨーロッパ近代美術館(MEAM)、芸術と芸術家財団、ホキ美術館 【特別協賛】NTT西日本佐賀支店 【協賛】戸上電機製作所、ロジコム、宇映システム、校園医院、神埼病院、草場整形外科、久保田産婦人科・産科病棟、こが内科こもクリニック、田中産婦人科、中央クリニック、船田整形外科、百武整形外科・スポーツクリニック、平林胃腸科外科、美川眼科医院、ふさかみ耳鼻咽喉科、横尾クリニック
Realismo Contemporáneo Español y Japonés

ホキ美術館 とは

千葉市緑区に2010年11月に開館した、世界でもまれな写実絵画専門美術館です。そのコレクションは、保木将夫が収集した写実絵画作品、約480点から成っております。巨匠から若手まで約60作家480点の写実絵画を所蔵しています。

H O K I
X
M E A M

ヨーロッパ近代美術館 とは

スペイン、バルセロナの中心ゴシック地区にある18世紀の貴族の館を改装し2011年6月に開館した写実絵画と彫刻に特化した美術館です。2階から4階までの展示室には絵画と彫刻、常時約200点の写実作品が展示されています。



ルビョウ・アウグスティン(草原から)(部分) 2015
撮影/ホキ美術館、ヨーロッパ近代美術館(MEAM)



アンニョ・デ・アルバ(黄色いバラII)(部分) 2010
撮影/カンヤマ、ヨーロッパ近代美術館(MEAM)

イベント

特別講演
「スペインと日本のリアリズム」
9月14日(土) 開場 13:30 / 開演 14:00
【会場】佐賀県立美術館ホール 【参加料】無料
【出演】ホキ美術館館長 保木博子
MEAM館長 ホセ・マヌエル・インフィエスタ
【聞き手】東京藝術大学客員教授 安田茂美
【講演時間】約1時間
※座席に限りがございます。先着順とさせていただきます。



あらかしコンサート「フラメンコ」
9月21日(土) 開演 14:00 【会場】佐賀県立美術館ホール
【参加料】無料 【出演】パタチエ・デ・フラメンコ
【主催】佐賀県立美術館・博物館



ギャラリートーク
【会場】佐賀県立美術館 展示室
【参加料】無料(本展覧会の観覧券が必要)
9月22日(日) 14:00~
【出演】島村信之 【司会】小木曾誠
9月29日(日) 14:00~
【出演】小尾修 【司会】小木曾誠
10月6日(日) 14:00~
【出演】安彦文平 【司会】小木曾誠
10月27日(日) 14:00~
【出演】小木曾誠



小木曾誠による写実絵画ワークショップ
「水彩で描く佐賀」
10月5日(土) 10:00~17:00 【会場】佐賀大学美術館
【参加料】大人2,000円、高校生以下1,000円
※詳細、参加希望の方はサガテレビ社内のイベント欄「超写実展」をご覧ください。

「魂のリアリズム」上映会
写実絵画の巨匠 野田弘志によるトークショー
10月13日(日) 開演 14:00
【会場】佐賀県立美術館ホール
【参加料】無料 【上映・講演時間】約2時間
【魂のリアリズム】=写実画家野田弘志の絵画制作の過程を辿ったドキュメンタリー映画
※座席に限りがございます。先着順とさせていただきます。



タイアップ展
「第4回 S-YOUGA 展(恩賜大学×佐賀大学西洋画専攻)」、
小木曾誠新作大作品展
9月28日(土)~10月14日(日) 【会場】佐賀大学美術館 【入館料】無料

タイアップイベント「スペインのおやつ」
9月14日(土)~11月10日(日)
【会場】佐賀県立博物館内 café TRES (TEL. 0952-57-8402)
スペインスイーツの期間限定カフェメニュー。
解放感のあるオシャレな空間。展覧会限定カフェメニューはこちら。



【交通案内】JR佐賀駅から 佐賀市営バス約15分 ◎自動車・タクシー約11分
◎徒歩約30分 / 長崎自動車道 佐賀大相ICから ◎自動車約25分 / 九州佐賀
国際空港から ◎自動車・タクシー約21分 ◎佐賀市営バス約30分 / 駐車場収容
数114台 ※障がい者用駐車場5台含む ※利用無料 ※駐車スペースに限り
がございますので、可能な限り公共交通機関をご利用ください。

佐賀県立美術館
SAGA PREFECTURAL ART MUSEUM
〒840-0041 佐賀市城内1-15-23
【お問い合わせ】サガテレビ事業企画部 TEL. 0952-23-9112(平日10:00~17:00)

超写実展

今、最もリアリズムが盛んな国が日本とスペインです。千葉に2010年11月に開館した世界初の写実絵画専門美術館ホキ美術館と、スペイン・バルセロナに2011年6月に誕生した、具象と彫刻に特化したヨーロッパ近代美術館(MEAM)の写実絵画を展示します。これらの美術館は現代を生きる作家の作品を収集し一般公開するとともに、写実絵画のコンペティションを行い、若手作家の育成や援助など、同じ志を持って美術館活動を行う世界でただ二つの写実に特化した美術館です。MEAMから選りすぐりの59点、そしてホキ美術館を代表する54点を合わせ113点もの作品を展示します。写実絵画の魅力とは何でしょうか。画家が見たままに、そしてその存在を描いた作品。1年に数点しか描くことができないほど、画家が時間をかけて1枚の絵と向き合い、こつこつと緻密につくりあげた作品です。その世界を目の当たりにすると、絵は、現実以上に多くのことを語っているのを感じていただけるでしょう。

H O K I X M E A M



1



2



6



9



3



4



7



5



8



10

H O K I

1. 小尾修《雨室》2013年
2. 鳥村信之《幻想ロブスター》2013年
3. 野田弘志《聖なるもの THE-IV》2013年
4. 安彦文平《収穫の喜び》2009年
5. 小木曾誠《森へ戻る》2017年

M E A M

6. マリア・ホセ・コルテス《ジェネレーション@》2015年
7. ゴルッチョ《眠らない肖像》2007年
8. カルロス・マリアン《シロ》2009年
9. ハイメ・バレロ《ポートレートNo.5》2013年
10. ミゲル・アンヘル・モヤ《マーマイド(人魚)》2016年